

# 外科系一次救急に関するアンケート調査報告書

## I 調査概要

### 1 調査対象

市内で外科、整形外科、形成外科、皮膚科を標榜する病院及び診療所

### 2 調査期間

平成28年3月28日(月)～4月20日(水)

### 3 回収結果

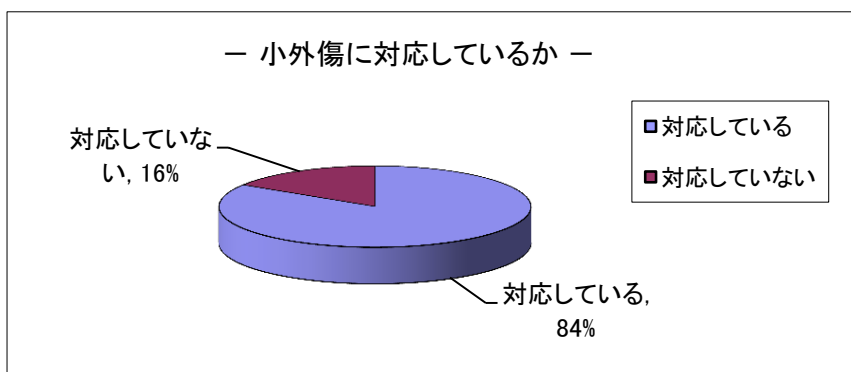
	病院	診療所	無記名	合計
発送数	58	108	—	166
回収数	48	61	3	112
回収率	83%	56%	—	67%

## II 調査結果

### 1 日常診療の中で、小外傷に対応しているか。

「対応している」との回答が8割以上を占める。一方で、「対応していない」との回答が2割未満となっている。

対応している	対応していない	合計
84%	16%	100%
94	18	112

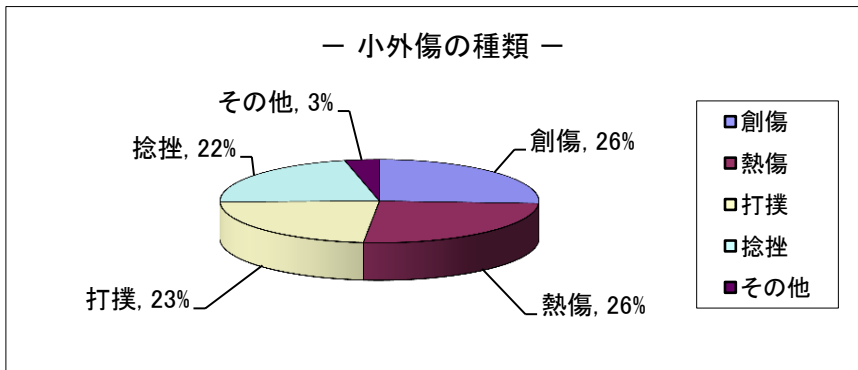


対応していない主な理由
・ 形成外科等に依頼しているため
・ 診療体制等により
・ 設備、備品が揃っていないため
・ 救急では対応している
・ 看護師も雇っていないので一人で出来る 範囲のものは行っている

## 2 どのような小外傷に対応しているか（複数回答可）

回答者の内、「創傷」、「熱傷」、「打撲」、「捻挫」との回答がそれぞれ2割強を占める。「その他」としては、「骨折」との回答が最も多かった。

創傷	熱傷	打撲	捻挫	その他	無回答	合計
26%	26%	23%	22%	3%	—	100%
89	88	79	75	12	1	344



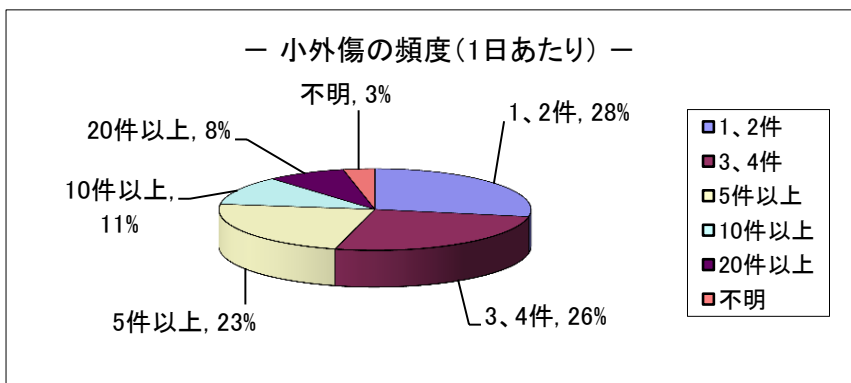
その他の内容
・ 骨折
・ つき指
・ 交通外傷
・ スポーツにより発生した障害
・ できるだけ整形外科を受診してもらっている

### 3 どの程度の頻度で小外傷を診察しているか

#### (1) 1日あたり件数

回答者の内、「5件未満」との回答が5割以上を占める。次いで、「5件以上10件未満」との回答が、約2割となっている。「10件以上」、「20件以上」との回答が、あわせて約2割となっている。

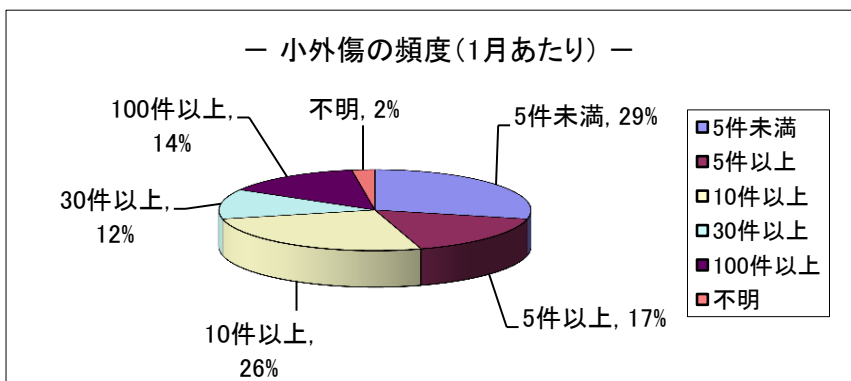
1、2件	3、4件	5件以上	10件以上	20件以上	不明	無回答	合計
28%	26%	23%	11%	8%	3%	—	100%
17	16	14	7	5	2	33	94



#### (2) 1月あたり件数

回答者の内、「5件未満」、「10件以上30件未満」との回答が、それぞれ3割弱を占める。次いで、「5件以上10件未満」との回答が2割弱となっている。一方で、「100件以上」との回答は1割強ある。

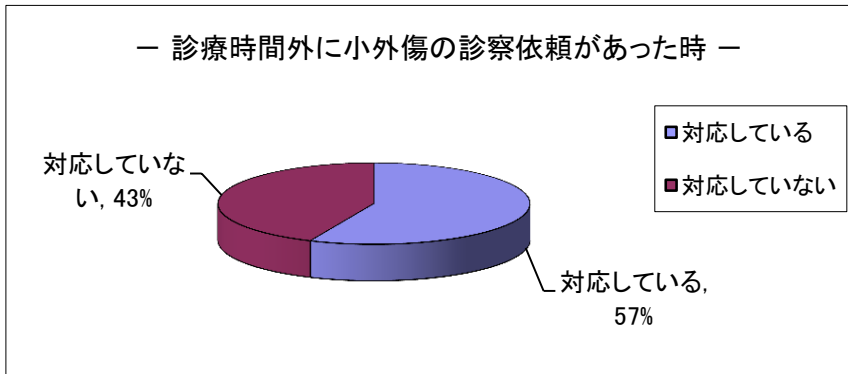
5件未満	5件以上	10件以上	30件以上	100件以上	不明	無回答	合計
29%	17%	26%	12%	14%	2%	—	100%
12	7	11	5	6	1	52	94



#### 4 通常の診療時間外に小外傷の診察依頼があったとき、対応しているか

回答者の内、「対応している」との回答が6割弱を占める。一方で、「対応していない」との回答は約4割となっている。

対応している	対応していない	無回答	合計
57%	43%	—	100%
51	39	4	94

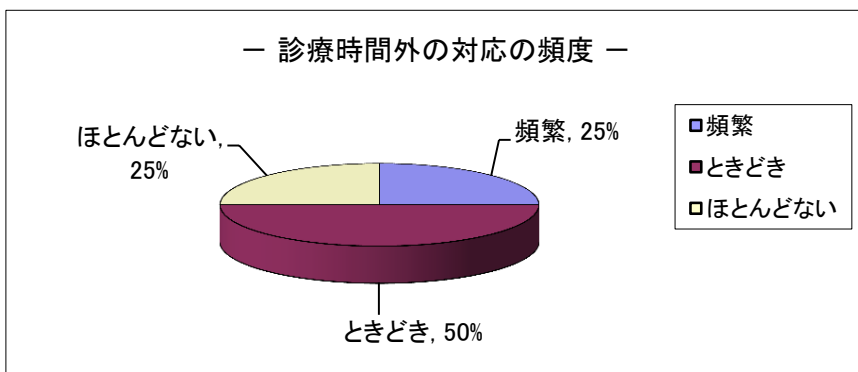


#### 5 時間外の対応は、どの程度の頻度で行われているか

回答者の内、「ときどき」との回答が最も多く、5割を占める。「頻繁」、「ほとんどない」との回答は、それぞれ2割強となっている。

「頻繁」、「ときどき」との回答の具体例として、曜日は、「平日のみ」との回答が最も多く、4割弱となっている。時間帯は、それぞれで異なっているが、ほぼすべてが24時までとなっている。また、「毎日」との回答は、約1割となっている。

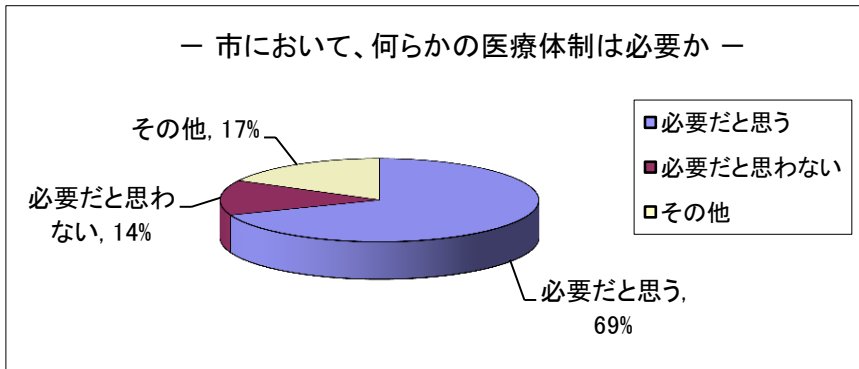
頻繁	ときどき	ほとんどない	無回答	合計
25%	50%	25%	—	100%
12	24	12	3	51



具体例	
曜日	時間
平日のみ(一日)	6時～9時
	9時～36時頃
	18時～19時
平日のみ(複数日)	12～24時頃・18～24時頃
	12時～16時
	13時～14時
	～19時頃
土日のみ	19時～20時
	8時半～18時・18時～23時
平日+土日	9時～20時・18時～22時
	8時～9時頃・12時半～15時半
	17時～21時・18時～21時・20時～22時

- 6 本市において、外科系一次救急に対して、在宅輪番等の何らかの医療体制は必要か  
 回答者の内、「必要だと思う」との回答が最も多く、約7割を占める。「必要だと思わない」、「その他」との回答が、あわせて約3割となっている。「その他」としては、「人材不足等により無理」との回答が最も多かった。

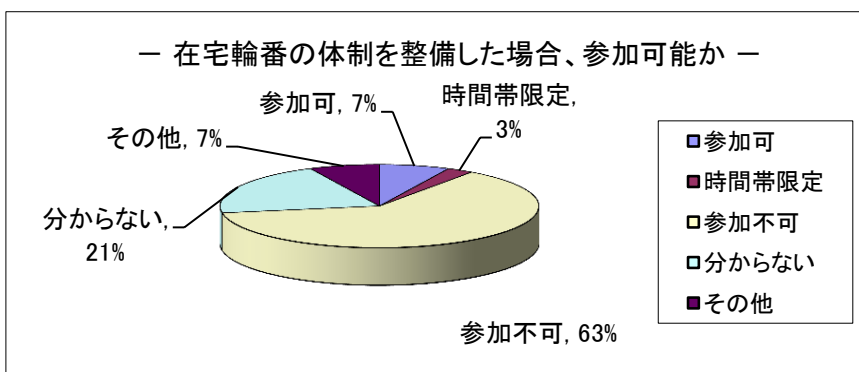
必要だと思う	必要だと思わない	その他	無回答	合計
69%	14%	17%	—	100%
76	15	19	2	112



その他の主な意見
・ 人材不足等により無理
・ 既に在宅輪番を行っている
・ 定点で夜間、休日を行うべきでは
・ 民間外科病院での対応が追いつかない状況の場合は必要
・ 当直など外科勤務医の負担が増えているのであれば不要
・ 分からない

- 7 外科系一次救急に関する在宅輪番の体制を整備した場合、参加可能か  
 「参加できない」との回答が最も多く、約6割を占める。「人材の確保ができない」、「体調等により難しい」との回答があった。一方で、「参加可」、「時間帯限定で参加可」は、あわせて約1割であった。

参加可	時間帯限定	参加不可	分からない	その他	合計
7%	3%	63%	21%	7%	100%
8	3	70	23	8	112

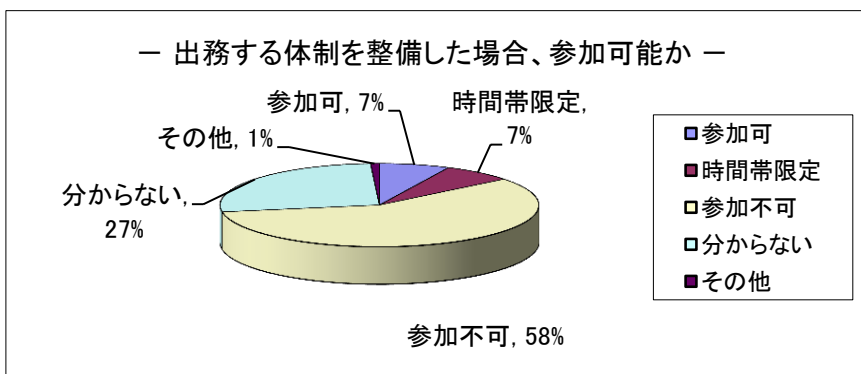


その他の意見
・ すでに整形外科輪番には参加している
・ 日曜日の9時～17時なら可能
・ 病院として随時対応している
・ 当院は偶数日の日曜午前診をしていますが半日ずつ他院でも実施して頂ければ良いのでは

8 外科系一次救急に対応するため、定点となる医療機関を定め、その医療機関に出務する体制を整備した場合、参加可能か

「参加できない」との回答が最も多く、約6割を占める。「体調等により難しい」との回答があった。一方で、「参加できる」、「準夜帯(午前0時まで)のみなど、時間帯を限定すれば参加できる」との回答が、あわせて1割強であった。

参加可	時間帯限定	参加不可	分からない	その他	合計
7%	7%	58%	27%	1%	100%
8	8	65	30	1	112



その他の意見

- ・ 整形外科的処置(小外傷含む)は色々の場合があり、難しいのではないかとされる
- ・ 診療する場合スタッフ、検査等で定点は困難であると 整形外科医学アンケートでも判明している